

## 【日住研修（1 日目） 個別支援計画事例 1】

### ケース概要

- ・ A さん
- ・ 50 代前半、男性
- ・ 施設の人員体制：15：1（夜勤なし・2 食提供）
- ・ 入所後 1 か月経過の状態

### <生活歴>

中学校卒業後に X 県の父親の実家に住みながら土木の仕事に就くが、家族と折り合いが悪く 18 歳の時に家を出て X 県内のパチンコ屋で働くことになった。30 歳頃までパチンコ屋で働いていたが、仕事を辞めて上京。その後は建設業に従事しながら職を転々としていたとのこと。45 歳頃に統合失調症を発症し、初めて生活保護を受けた。東京の Y 区福祉事務所で生活保護を 1 年ほど受けた後、Z 県に移住し、生活保護を受けながら施設を転々としていた。

### <相談経緯>

50 歳のときに建設業に就くことが出来たが、過労で悪口の幻聴が聞こえるようになり、エアコンの空気口から毒ガスが出ているとパニックになるなど、病状が安定せず辞めることになった。会社の寮も退寮になり住む場所がないため日常生活支援住居施設である B ハウスに入居することになった。

### <今後の意向>

統合失調症の治療のため、C クリニックに通院しており、C クリニックが運営しているデイケアにも通ったが、スタッフとトラブルになり通えなくなってしまった。できれば通院先と通所先を変更したい。また、病状が安定したら、アパートに転居して一人暮らしをしたい。

### <既往歴・現症>

統合失調症

精神保健福祉手帳 3 級

シート 1-1

## アセスメントシート

金銭管理	<p>これまで実家か、勤め先の寮で生活してきたため、アパート生活での金銭がやりくりできるのか不安がある。通帳を失くしてしまったので再発行したい。</p> <p>スマートフォンでお菓子を大量に注文することがあり、これまでなんとか支払いはできているもののギリギリのときがある。</p>
健康管理 ・ 衛生管理	<p>定期的に通院しており、統合失調症の薬が処方されている。過去に、生活リズムが崩れると服薬が不安定になってしまったことがあり、デイサービスや就労などで生活を安定させたい。</p> <p>デイケアでトラブルになってから通いづらいため、通院先とデイケアを変えたい。</p>
炊事 洗濯 等	<p>自炊をした経験がほとんどないため、昼食はファストフードかスーパーのお弁当を買って食べている。毎日同じような食べ物ばかりで飽きてしまうので、ときどき手作りのものをつくって食べたい。</p> <p>洗濯や掃除は苦手だが、自分なりに行っている。トイレやお風呂などの水回りの清掃は行ったことはないとのこと。</p>
安全管理	<p>過去に眠剤を飲んだ後に喫煙しながらウトウトしてしまい、布団を焦がしてしまったことがあったとのこと。</p> <p>現在は、施設の喫煙スペースで吸っているため、トラブルは起こっていない。</p>
理解 ・ コミュニケーション	<p>友人から誘いがあると断れず、友人名義の携帯電話を渡されてそのまま使用していた。</p> <p>一方で、勤務先や役所では馬鹿にされていると思って声をあげてトラブルになってしまうことがある。</p>

シート2

課題・希望整理シート

	1 (課題) 本人	2 (希望)	3 (目標)	4-1 (支援内容)	4-2 (担当)
金銭管理 (A)					
健康管理 (B)					
炊事・洗濯 等 (C)					

シート 3

日常生活支援住居施設 個別支援計画

利用者氏名	様	生年月日	年 月 日	計画 No.	第 回目
事業所名		個別支援計画 作成担当者名	生活支援提供責任者 氏名：	計画作成日	年 月 日

1 入所者の生活 に対する意向		9 総合的な支援 の方針	
--------------------	--	-----------------	--

生活全般の質を向上させる ための課題（ニーズ）	日常生活及び社会生活 上の支援の目標（課題 に対する目標）	達成時期 （期間）	支援内容・方法等			備考 （留意事項）
			内容	方法	提供機関 担当者	
2	3	4	5	6	7	8

【同意書】

私は、上記の個別支援計画について説明を受け、  
 これに基づいて支援が行われることに同意しました。

年 月 日

本人 印  
 代理人等 印

## 【日住研修（1日目） 個別支援計画事例2】

### ケース概要

- ・Bさん
- ・20代女性

※施設の人員体制が10対1（宿直無し、食事提供なし）の場合を想定して事例を作成しています。居室はマンションの個室タイプ（キッチン、風呂、トイレあり）です。

### <生活歴>

幼少期に両親が離婚し、母子家庭となる。5歳上の兄あり。母は心疾患による障害年金とパート等による収入。兄は高校期よりひきこもりとなり、Bさんに暴言や暴力をふるうこともあった。母は家事や掃除をほとんどせず、ゴミ屋敷状態。Bさん自身も洗濯できておらず、制服が汚れていたり、臭いがすることもあった。

私立高校に進学するが、成績は下位。出席日数が足りず、留年しそうにもなった。学校ではほとんど笑わず、友達もほとんどいない。高2時に制服などの清潔保持ができておらず、また家庭訪問しても、ゴミ屋敷で、母もまともな対応をしなかったため、学校より児童相談所に相談。ネグレクト案件として、児童養護施設入所となった。

児童養護施設では、職員の指導のもと、部屋の掃除や洗濯も何とかしていた。また食事も三食取れるようになり、顔色もよくなった。入所中、母は面会に来なかった。

### <相談経緯>

就職活動は、学校紹介で、寝具製造・リースを取り扱う会社に就職し、社員寮に入った。作業指示がよく理解できず、作業もミスが多く、注意されることも多かった。また職場の同期との付き合いもなかった。半年ほどは何とか続いていたが、欠勤が多くなり、職場から学校や施設に連絡があり、施設職員が訪問するなどのフォローをしていたが、20歳になる4月に合意退職。社員寮も出ることになり、施設職員が生活保護申請同行を行う。社員寮でもゴミ屋敷状態で、スマホ依存の傾向もあり、施設職員、保護課ともに、早期の独居は困難との見解で、日常生活支援住居施設への入所を勧められた。

### <今後の意向>

- ・生活のリズムと状況を整え、自分のペースにあった仕事を見つきたい。
- ・一人暮らしができるようになりたい。

（本心は、「面倒と思うことがたくさんある。片付けもきれいにしないといけないとは思っているけど、面倒。今まで生きて来れたし、これからは何とかなるだろう。」と思っている？）

### <既往歴・現症>

- ・食事や生活習慣の乱れによるものか生理不順や不眠の訴えあり。職員が受診同行している。
- ・小学校低学年に知的障がいの可能性を指摘されたが、未取得。判定申込みを行っている。

シート 1-1

### アセスメントシート

金銭管理	<p>当初2週に1回の金銭管理を1週に1回に変更している。 寮費の滞納（2か月分、児童養護施設の施設長が立て替え） →分割返済により完済。 スマホ料金滞納分の分割返済により貯蓄はなし。 貯金をして、買いたいものがある。 将来的には自分で管理できるようになりたい。</p>
健康管理 ・ 衛生管理	<p>精神科と内科への受診同行をしている。一人でも行くことはできるが、症状などをうまく説明できない。 部屋が散らかっており、臭いもする。支援員から整理整頓を促される。部屋が片付くのがよいのはわかっているが、面倒くさくて、このままでいいじゃん、と思っている。 一人暮らしできるようになりたい。</p>
炊事 洗濯 等	<p>自炊はほとんどできない。いつも近くのコンビニで好きなものを買っており、お菓子が多い。 洗濯は支援員に促された時だけする。洗濯物がたまっている。 一人暮らしできるようになりたい。</p>
安全管理	<p>火の取り扱いなど、特に危険になる行為はみられていない。 SNSを通じて、不特定多数の友人？と交流し、さみしさを紛らわせているが、異性との接触の可能性はある。</p>
理解 ・ コミュニケーション	<p>人見知りがあり、あまり笑わない。初対面の人などとのコミュニケーションには過度に緊張する様子がみられている。 支援員に対しては自ら挨拶できるようになり、相談もできるようになりつつある。 近しい友人はいない。SNSでは異性に積極的にメッセージをおくり、トラブルになったこともある。 SNSで気の合う人と興味のある話をするのは楽しいので、続けたいと思っている。</p>

就労支援	スマホ料金や借金返済もあるので、就労して収入を増やしたい。好きなこと、自分のペースでできる仕事につきたい。過去に仕事が続かなかったことは不安。
その他	療育手帳を取得しておらず、社会資源の活用ができていない。療育判定申込み済み。  「一人暮らしをしたい」との発言はあるが、一人暮らしができるためには何が必要か、のイメージがあいまい。

## 【日住研修（1日目） 個別支援計画作成事例3】

### ケース概要

- ・ Cさん
- ・ 70代後半、男性
- ・ 人員配置：5：1（宿直あり・主食のみ3食提供）
- ・ 日住入所3週間

### <生活歴>

長男として出生。高校卒業後、実家（農家）の手伝いをしたが、二十歳の時に陸上自衛隊に入隊。訓練や規則が厳しく体力も続かなかつたため1年半で除隊。その後は、トラック運転手、とび職、寮付き就労など様々な仕事を行ったがどれも長くは続かなかつた。結婚歴はなし。65歳ごろから車上生活をするようになり、その日暮らしができるくらいのお金を稼ぎ生活をしてきたがすぐにお金がなくなり生活のために借金などをしてきた。70歳の時、車上生活にも疲れてしまい福祉事務所（保護課）に相談。アパートでサポートを受けて5年ほど単身生活をしてきた。

### <相談経緯>

アパートで単身生活をしながら、ボランティア活動や週1回のデイサービスを利用して生活をしてきたが、活動日や集合時間を忘れてしまい早朝から待っていることが何度も続いた。また、金銭管理は自分で行っていたが、生活保護支給日と年金入金日の理解ができなく、家賃を払うことを忘れることもあった。調理や清掃などの家事は苦手でゴミ屋敷状態になったり、入浴や整容なども行わなくなり単身生活に不安がでてきたところ、脳梗塞になり膀胱留置カテーテルを常時入れての生活になった。一人で衛生面の維持が難しい状況にもなったため福祉事務所の担当ケースワーカーから相談あり当施設の入所につながった。

### <今後の意向>

本人は1日でも長く地域で生活をしたいという希望がある。現在の介護認定ではサービス利用に限度があり、食事の準備補助、入浴補助、排せつ補助等生活支援を日住のスタッフがやっている。その他、カテーテルの衛生管理ができなく、尿が出なくなったり、血尿や痛みで救急搬送があったり、生活に福祉用具が必要になったりとスタッフが補えないところもある。全部スタッフがやるのではなく、本人ができることはやってもらいながら、介護保険の見直しも含め、本人、ケアマネジャーと一緒にサービス検討をしていく。

### <既往歴や病気、その他>

- ・ 脳梗塞 ・ 高血圧 ・ 血中コレステロール ・ 便秘 → すべて治療中、服薬あり
- ・ 複雑性尿路感染症（膀胱留置カテーテル） → 治療中、2ヶ月に1回交換
- ・ ふらつき、身体を一人で起こせない

シート 1-1

## アセスメントシート

金銭管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 金銭管理は拒否しており、自分でお金を持っていたい。お金がなくなったというような訴えをすることは無い。</li><li>・ 家賃やその他必要な支払いなどは一人でできない事は理解しており、その時はスタッフにお金をきちんと渡してくれる。</li></ul>
健康管理 ・ 衛生管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 服薬に関しては一包化での対応になっているが、服薬の時間、回数を理解していないので服薬サポートが必要。病識はあるのでスタッフと一緒に定期通院や薬を飲むことはできる。</li><li>・ 溜まった尿を捨てることはできるが、カテーテルや挿入部分を清潔に保つことができないため、痛みや違和感がありカテーテルを抜きたいと訴えることがある。</li><li>・ 入浴や整容行為はめんどくさい気持ちもあり自分では行わない。週1回のデイサービスでのお風呂を楽しみにしている。</li></ul>
炊事 洗濯 等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 買い物や料理はできないが、連れて行ってもらえれば食べたい物を買うことはできる。時々買い物に連れて行って欲しい。</li><li>・ 部屋の掃除、ゴミ捨てなどあまり気にしない。汚いという認識はあるようで、スタッフが手伝えれば一緒に行うことができる。</li><li>・ 洗濯は声掛けをしないと溜まってしまうので、スタッフと一緒にに行っている。</li></ul>
安全管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 時々ふらつきがあるため、行動に不安があり移動には見守りが必要。今のところ、大きな怪我には至っていない。</li><li>・ 日々ベッドから落ちたと叫ぶことが多くなってきたが、怪我には至っていない。寂しくなり不安になるとベッドの下に座りスタッフを呼んでいるような行動がみられるが、その都度スタッフが対応すると安心する。</li></ul>

<p>理解 ・ コミュニケーション</p>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 穏やかな性格で口数は多い方ではない。会話の中で物事を一度に理解することが難しいことはあるが、話を短く、ゆっくり伝えたと理解ができ話をすることができる。記憶能力の低下はある。</li><li>・ 週1回のデイサービスを楽しみにしている。</li></ul>
-------------------------------	---